

<p>一般社団法人青森県作業療法士会広報誌</p> <h1>Wa!!</h1> <p>—web版—</p>	<p>—第8号—</p> <p>一般社団法人 青森県作業療法士会 広報誌 Wa!!-web版-</p> <p>○発行日： 平成24年2月24日</p> <p>○発行責任者： 青森県作業療法士会 小山内隆生</p>
---	--

## 在宅療養に関わる作業療法について

介護老人保健施設 湖水荘 齊藤 美喜雄

在宅療養に関わる作業療法は、在宅で生活している脳卒中や骨折など身体に障がいがある方や、統合失調症や躁うつ病など精神障がいがある方を対象としています。このような方々に対して作業療法士は、障がいに合わせたサービスを提供します。

現在、医療・介護に関連する分野では在宅復帰・在宅療養に主眼が置かれています。これを可能にするには、対象者の状況に応じた身体的な訓練や精神的サポートなどのリハビリテーションを、住み慣れた環境で行う支援サービスが必要であると考えられています。そこで、在宅でのサービスに作業療法士が関わることが求められてきました。

在宅療養中に受けられる代表的なサービスには、病院や介護老人保健施設に通って受けられるデイケアがあり、要介護認定者を対象としたもの、精神障がいを持った方たちを対象としたものに分けられます。また、通院・通所が困難な方を対象とし、自宅に訪問して行う訪問リハビリテーションがあります。どちらのサービスも効果的にするには、医師、作業療法士、看護師、ケアマネジャーなどのスタッフ間の協力はもちろんですが、何よりご家族の理解と協力が特に重要となります。このように在宅療養に関わる作業療法士は、対象者・家族・他スタッフと一緒に、より良い生活を作り上げていきます。

今回、在宅療養に関わる作業療法として、「精神科デイケア」と「訪問リハビリテーション」について紹介していきます。

# 精神科デイケアにおける作業療法

精神科デイケアは、在宅精神障害者の外来治療の場の一つであり、医師をはじめ、作業療法士・看護師・精神保健福祉士・臨床心理技術者などの多職種がチームを組んで利用者の支援にあたっています。その役割は、利用者が障害を持ちながらも自分らしく生活できることを目指して日々活動しています。また、利用者が日常生活で抱える悩みや困難などに対し、相談やアドバイスなどを行い、利用者が生活のしづらさを持ちながらも地域で生活することができるように支援しています。主な活動内容として、手工芸やスポーツ、レクリエーション、またサークル活動や就労トレーニングなどが行われます。

デイケアにおいて作業療法士は、利用者の良い点や生活上の困難を評価し、どのようにすれば良い点をさらに伸ばせるのか、また困難を改善することができるのかを医療的及び福祉的視点で捉え、援助方法を考えます。そして、個々人に応じた活動を提供し、利用者が自分らしさを持ちながら生活を送れるよう支援していきます。それとともに、他の職種のスタッフと共同し、利用者にとって効果的な活動や援助方法について情報交換することも作業療法士の重要な役割となっています。

最後に、デイケアは利用者が主役の場です。そのため、作業療法士を含むスタッフと利用者が対等な立場となり、ともに手を取り合ってあゆむ事が大切です。



<弘前愛成会病院 デイケアあゆみ 作業療法士 小山内啓>

# 訪問リハビリテーションに おける作業療法

私たち作業療法士など、リハビリの専門スタッフが対象者のご自宅へ訪問し、リハビリテーションを実施することです。病気やけが、老化などで身体が不自由になった対象者は、身の周りの動作が大変になることがあります。また、このことによって、家族の介護の負担が大きくなる場合があります。訪問リハビリテーションでは、このような生活上の問題点を速やかに解決します。

訪問リハビリテーションを利用し、生き生きとした生活を獲得された具体例を紹介します。

A さん:「床に座って友達とお茶を飲みながら話をしたいが、膝が痛くて床に座ることが大変だ」

- ・テーブルなど周辺にあるつかまることができるものを活用し、膝に負担のかからないような床に座る、床から立つ方法を練習しました。

⇒お友達と交流を続けながら生き生きと生活されています。

B さん:「妻に介護してもらっているが、少しでも自分の力で起きることができるようになりたい」

- ・Bさんが持っている力をできるだけ発揮しながら、起き上がる練習をしました。

- ・奥さまに負担がかからないように、Bさん自身の力を活かしながら行う介助を奥さまも一緒に練習しました。

⇒Bさん自身の力が向上し、奥さまの介助も楽になりました。

対象者みなさんの暮らしやご自宅は様々です。そのため、問題点も様々です。訪問リハビリテーションでは、対象者が生き生きと豊かに暮らすことができるように、対象者やその家族の身体状況や住み慣れた環境に合わせて支援しています。



<弘前脳卒中・リハビリテーションセンター

作業療法士 金谷圭子>

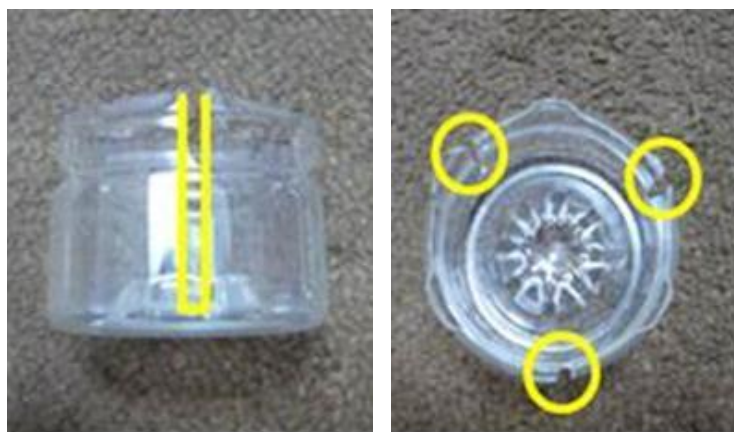
# ペットボトルで薬袋切りスタンドを作ってみよう!

＜材料＞ペットボトル (500ml)、はさみ、カッター、ビニールテープ、滑り止めシート

怪我や病気で片手が使えないと薬袋を切るのも難しくなります。今回は、片手でも薬袋が簡単に切れるスタンドの作り方を紹介いたします。



①上図の点線でペットボトルを切る。



②上図のように3ヶ所に切れ目を入れる。



③切れ目にテープ、底に滑り止めシートを貼る。



片手で薬袋を切ってみよう!

④切れ目に薬袋を差し込んで固定する。固定した薬袋をはさみで切る。

## 一般社団法人

青森県作業療法士会

事務局

〒036-8564 弘前市本町 66-1

TEL & FAX : 0172-39-5991

ホームページ: <http://www.aomoriot.org/>

## —お知らせ—

広報誌についての意見・感想や、希望する企画を募集します。

[kouhou02@aomoriot.org](mailto:kouhou02@aomoriot.org) まで

一般社団法人青森県作業療法士会は、命を大切にする心を育む県民運動に協賛しています。